

アフガニスタン 教育支援情報

アフガニスタンの寺子屋運動は現在3つの村で展開しています。それぞれの村の伝統や文化、生活様式を反映し、特色ある活動が繰り広げられています。現在の寺子屋の様子をご紹介します。

イスタリフ村

今年のアフガニスタンは例年以上の寒波と積雪に見舞われ、寺子屋のある村々も一面雪化粧を帯びました。現在イスタリフ村の寺子屋はちょっとした展示場になっています。展示されているのは、寺子屋の技術訓練コースで作られた革製品(ベルト、バック、財布など)や刺繍つきカーテンなどの作品。コミュニティの人たちがふらっと寺子屋に立ち寄って、気に入ったものを買ったり寺子屋活動について知るきっかけになればと願っています。最近村の人たちからのリクエストで革靴づくりを始めることになりました。



雪合戦する青年たち

センジットダラ村

仕立て屋クラスが収入向上への第一歩に！



寺子屋で男性を対象とした技術訓練コースがはじまり30名の青年が服の仕立て技術を学んでいます。熱心な指導者のもと、早速アフガン男性の伝統的な衣服を作り上げ、近くのチャリカールという町の衣料店で販売を始めました。通常より安い値段で提供しているため、売り上げは上々で、初めて作った50着も見事完売。1着につき100アフガニ(約300円)の利益(材料代を除く)を得るようになりました。得た利益でさらに材質の良い衣服を製作し、売り上げを伸ばしていこうと学習者たちは日夜格闘中です。

チャラシャブ村

このたび9ヶ月の識字コースを終えた4クラス、合計115名の卒業生たちのための修了式が行われました。チャラシャブ村の寺子屋初の修了式です。男性の式は識字局の地域事務所の前で、また女性の式はアフガニスタンの伝統的な風習に基づき、先生の自宅内のスペースを借りて行いました。修了証書と記念品(パキスタン製の質の良いノート)が一人ひとりに配られ、受けとった卒業生たちの表情は照れながらも誇りに満ち溢れていました。



卒業生に修了証書と記念品を贈呈

